

## 第4章 想定する災害

本計画では、3つの最大クラスの巨大な地震・津波による被害想定を踏まえて、災害廃棄物処理における県と市町村の役割、処理の基本方針や方法等、具体的かつ技術的な事項を示しています。

市町村は、災害予防において、県が作成した処理フロー（P32～34）を参照しながら、3つの最大クラスの地震を想定した処理フローを作成します。これによって、規模の小さな地震や水害等を含む災害発生時の基本的な流れを把握し、本計画の事項を踏まえて災害廃棄物処理を実施します。

### 1 想定地震

青森県地域防災計画における地震・津波対策の基礎資料とするため、一定の条件を設定しながら、将来本県に大きな被害を与えると思われる、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの巨大な地震・津波を対象とした被害想定を行いました。

被害想定に関する調査は、国において実施している最新の手法を基本として、平成24年度から25年度まで及び平成27年度に実施しました。この中で、それぞれの地震の震源モデルを設定し（図4-1、4-2）、地震動・液状化危険度の予測及び津波浸水シミュレーションを行い、地震動・液状化及び津波等の外力を基に、建物被害、火災・延焼被害、ライフライン被害、交通施設被害等の物的被害及び人的被害を算出するとともに、都市の被災様相である機能支障被害（断水人口、避難者数等）も算出しています。

図4-1 平成24・25年度青森県地震・津波被害想定調査における震源モデル  
（参考：青森県地域防災計画 地震・津波災害対策編P24）

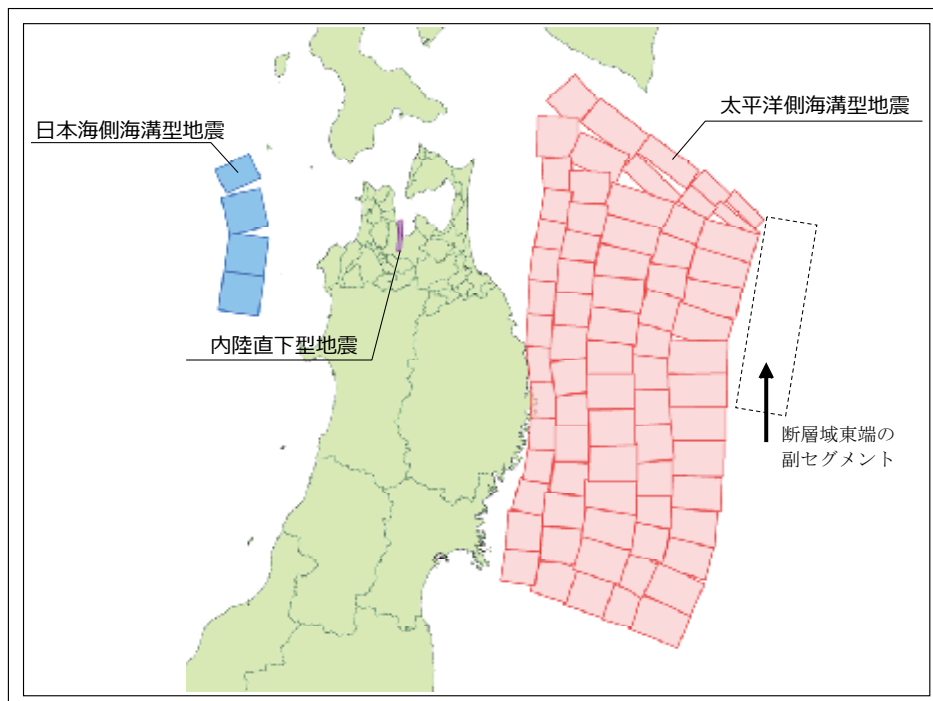
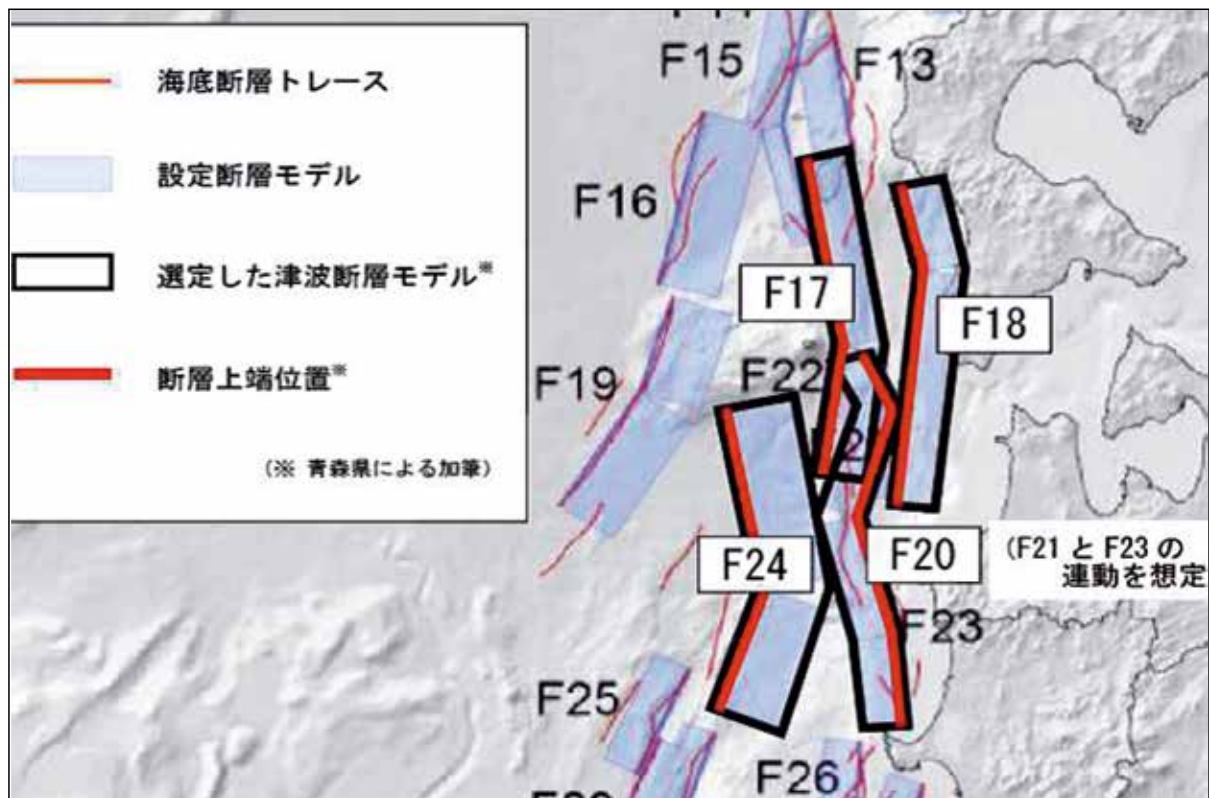


図4-2 平成27年度青森県地震・津波被害想定調査における震源モデル  
 (参考：青森県地域防災計画 地震・津波災害対策編P24)



### (1) 想定太平洋側海溝型地震

1968年の十勝沖地震 (M7.9) と2011年の東北地方太平洋沖地震 (Mw9.0) の震源域を考慮し、青森県に最も大きな地震・津波の被害をもたらす震源モデルを設定しました (図4-3)。概ね数百年に一度の頻度で発生すると想定され、マグニチュードはMw9.0と想定されます。

想定される最大震度は、18市町村で震度6強以上であり、うち1村が震度7となっています。

また、液状化や津波も発生し、人的被害とともに建物やライフラインにおける被害が発生します。

### (2) 想定日本海側海溝型地震

1983年の日本海中部地震 (M7.7) の震源モデル及びその最大余震の震源モデルを考慮して震源モデルを設定しました (図4-4)。概ね数百年に一度の頻度で発生すると想定され、マグニチュードはMw7.9と想定されます。

想定される最大震度は、5市町村で震度6強となっています。

また、液状化や津波も発生し、人的被害とともに建物やライフラインにおける被害が発生します。

### (3) 想定内陸直下型地震

「青森湾西岸断層帯の活動性及び活動履歴調査 (産業総合研究所 (2009))」により

にゆうない  
入内断層北に海底活断層が推定されたことから、震源モデルを設定しました（図4-5）。概ね数千年に一度の頻度で発生すると想定され、マグニチュードはMw6.7と想定されます。

想定される最大震度は、4市町村で震度6強以上であり、うち3市町村が震度7となっています。

また、液状化や津波も発生し、人的被害とともに建物やライフラインにおける被害が発生します。

## 2 想定する建物被害及び災害廃棄物発生量等

青森県地域防災計画において設定している3つの最大クラスの巨大な地震・津波による被害想定は、次のとおりです。

なお、市町村ごとの被害想定は、資料編「第1 想定地震による被害推計等」の「1 想定地震の市町村別人的被害・建物被害・ライフライン被害・避難者数」を参照してください。

(1) 想定太平洋側海溝型地震

図4-3 平成24・25年度青森県地震・津波被害想定調査  
(参考：青森県地域防災計画 地震・津波災害対策編P25)

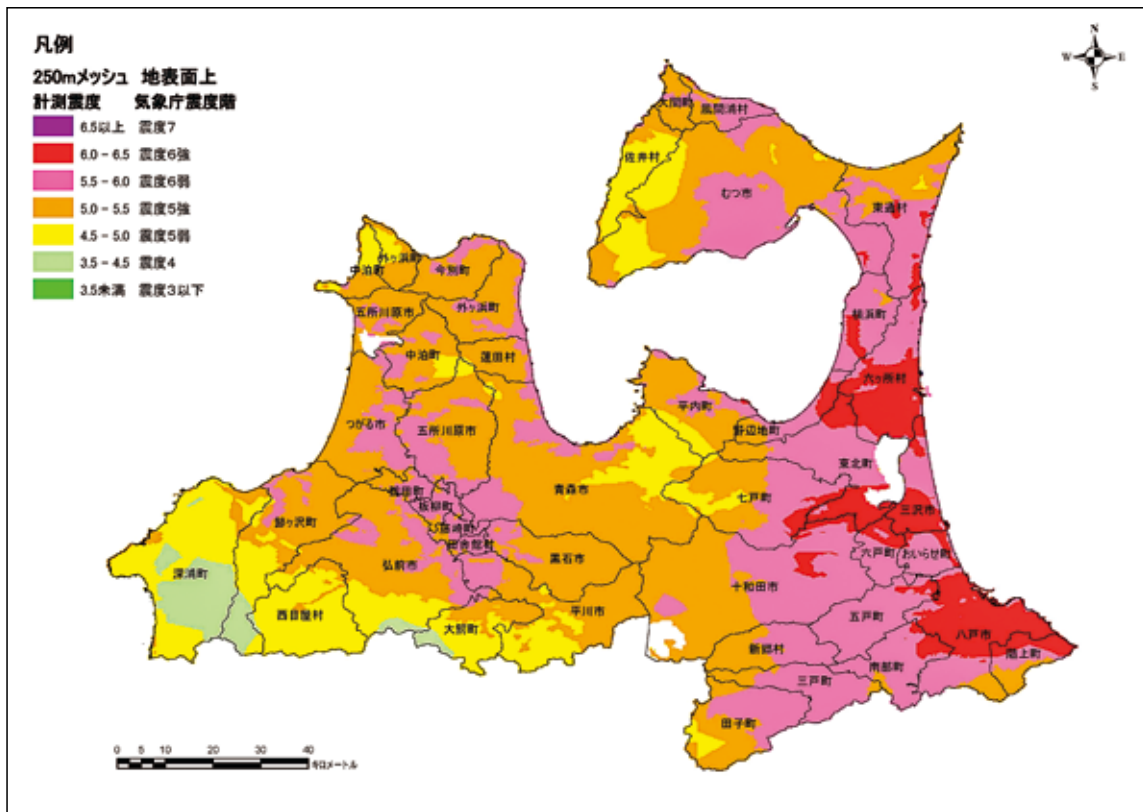


表4-1 被害想定（想定太平洋側海溝型地震 県合計）

最大震度	建物被害		ライフライン被害			生活への影響	災害廃棄物発生量 (t)
	全壊棟数 (棟)	半壊棟数 (棟)	上水道断水人口 (人)	下水道支障人口 (人)	電力停電件数 (件)	避難者 (直後) (人)	
7	71,000	130,000	631,000	119,000	696,000	182,000	15,947,828

(2) 想定日本海側海溝型地震

図4-4 平成27年度青森県地震・津波被害想定調査  
(参考：青森県地域防災計画 地震・津波災害対策編P25)

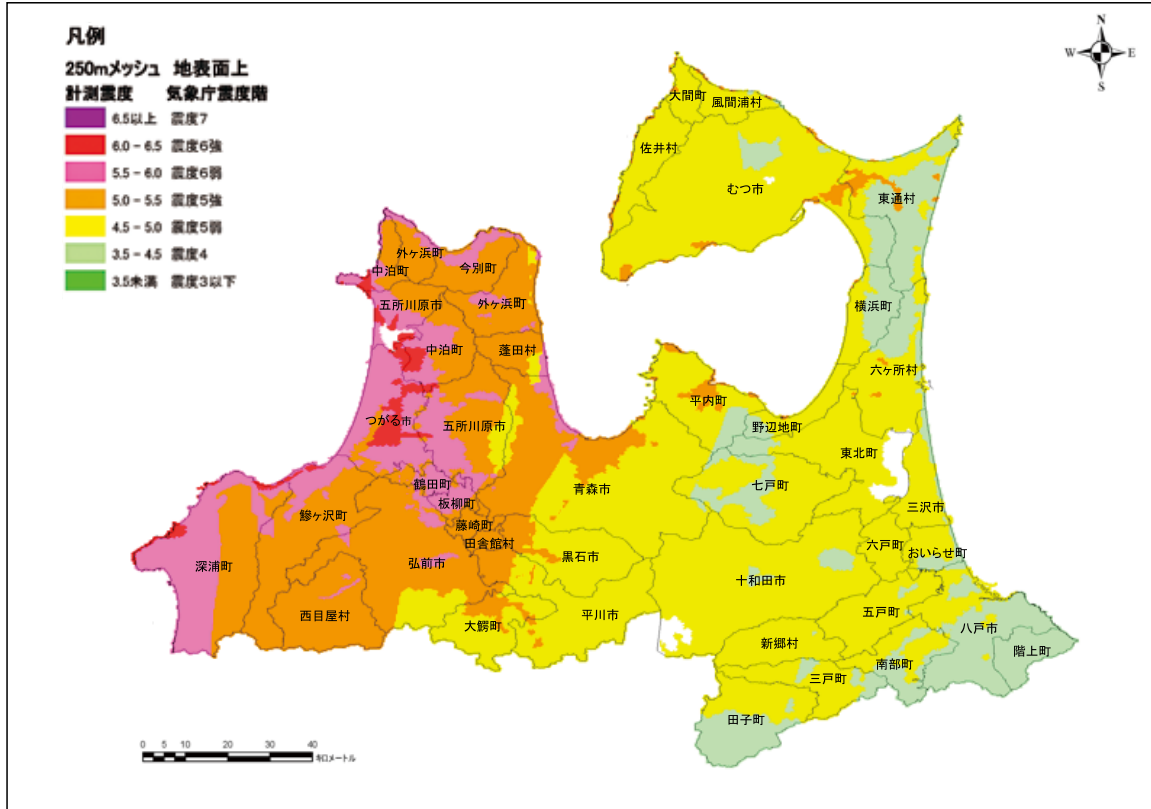


表4-2 被害想定（想定日本海側海溝型地震 県合計）

最大震度	建物被害		ライフライン被害			生活への影響	災害廃棄物発生量 (t)
	全壊棟数 (棟)	半壊棟数 (棟)	上水道断水人口 (人)	下水道支障人口 (人)	電力停電件数 (件)	避難者 (直後) (人)	
6強	12,000	41,000	112,000	19,000	123,000	41,000	3,184,213

(3) 想定内陸直下型地震

図4-5 平成24・25年度青森県地震・津波被害想定調査  
(参考：青森県地域防災計画 地震・津波災害対策編P25)

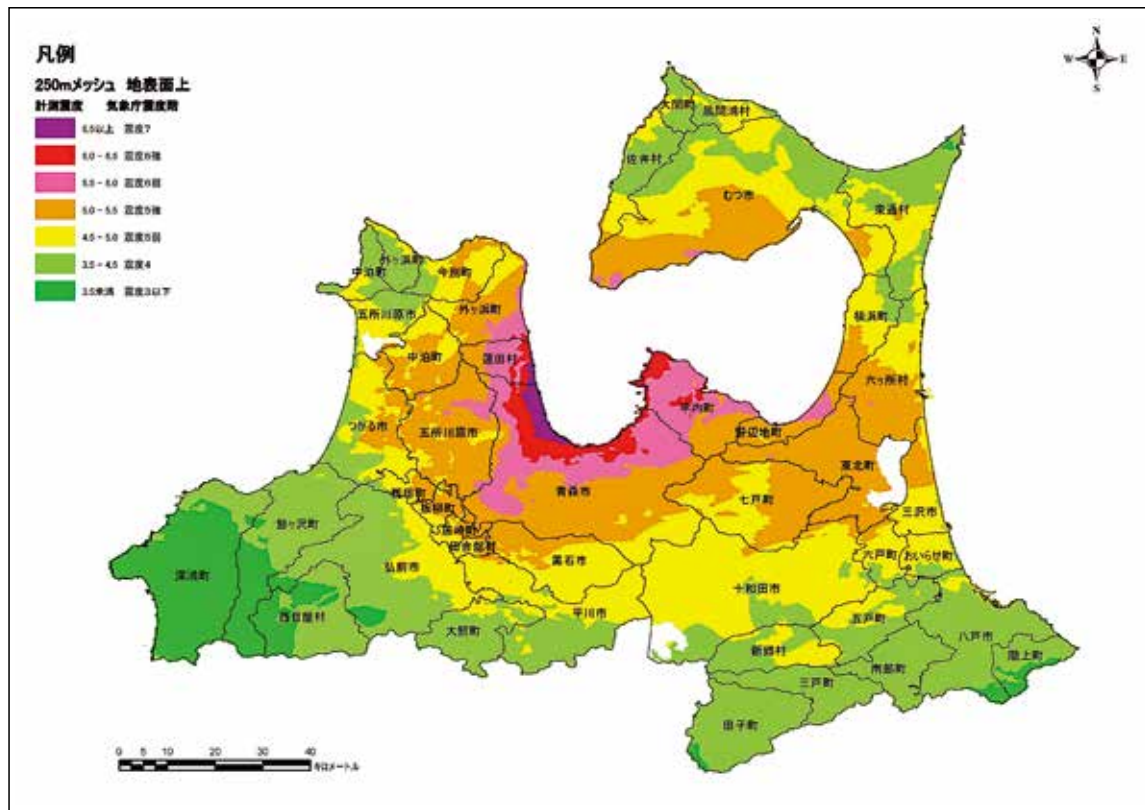


表4-3 被害想定（想定内陸直下型地震 県合計）

最大震度	建物被害		ライフライン被害			生活への影響	災害廃棄物発生量 (t)
	全壊棟数 (棟)	半壊棟数 (棟)	上水道断水人口 (人)	下水道支障人口 (人)	電力停電件数 (件)	避難者 (直後) (人)	
7	22,000	42,000	254,000	42,000	200,000	68,000	2,348,147